



同和地区 社協だより

第14号 平成24年7月20日発行
同和地区社会福祉協議会



■■同和地区社会福祉協議会 会長挨拶■■



水谷 謙之

皆様には、日頃から地域のために、ご協力ご理解をいただきお礼申し上げます。

東日本大震災は、改めて、人と人との関係性や、地域コミュニティの力を問い直すきっかけとなりました。

超高齢化、少子化など、社会が停滞気味の状況を迎えるなか、頼るべきは人と人との絆であることが再認識されました。

「人とともに暮らす」健康的なコミュニティが、防災面でも安心感が増し、地域力向上へと繋がりますので、地域の皆さんのより一層のご理解をいただき、各行事へ、お一人でも多くのご参加をお願い致します。

■■同和地区連合自治会 会長挨拶■■



北川 日出夫

皆様には、日頃から自治会運営にご協力を頂き有難うございます。この度4月より、松本様の後任として、地区連合自治会長に就任しました、八幡町第1自治会長の北川です。

まだ引継ぎまして3ヵ月足らずですが、同和地区の現状と防災関係についてお話をしたいと思います。

平成24年4月1日現在の資料を基に、同和地区は、世帯数：346世帯、人口：745名、65歳以上：274名と、高齢化率：36.8%で、この高齢化率は、中部地区5ブロックの中で第2位になります。

東日本大震災の様な状況が発生した場合（東海・東南海・南海の3連動の地震が同時発生）M8.7~M9の巨大地震となり、その被害は想像を絶するものがあります。

このような状況を考えますと、高齢者の方々との日々の対話による、情報の共有化が必要です。それには、近所の方々を始め、同和社協及び民生委員さんとの連携が不可欠であります。

この度の職責において、防災のハード面の充実を図り、災害時迅速な対応ができる様、関係機関に働きかけ、①防災倉庫設置場所の確保 ②防災倉庫の設置（防災資機材の保管）③防災訓練に使用する資機材の購入等を実現させたいと考えております。

最後に、地区皆様との「信頼と絆」を合言葉に、地区（自治会）運営を行っていきたく存じますので、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

★同和地区の各自治会長です。地域の皆さま、よろしくお願ひ致します★



中町1区
後藤洋介



中町2区
岩谷 峻



中町3区
水谷謙之



八幡町第1
北川日出夫



八幡町第2
坂倉 啓



八幡町第3
林 正夫

同和地区交流行事

6月24日：三滝川河川敷にて

週間天気予報では、開催日はずっと雨予報で心配しましたが、当日は、快晴とまではいかないものの、暑くもなく寒くもなく、肌に心地よいお天気となり、無事、第7回目の交流行事を開催することができました。

総勢132名にご参加いただき（昨年より参加人数増加！）今回は今まで以上の豪華景品もあり、皆さまにお楽しみいただけたのではないかと思います。



大盛り上がりのグラウンドゴルフ！
皆さんの腕が良いのか？はたまた
芝の手入れが良いのか？
ホールインワン続出でした！



大迫力の童鼓会による諏訪太鼓演奏



☆アンケートの声☆

- ◆もっと回数を増やしてもらいたいぐらい楽しいです
- ◆今年は盛大に行われて大変楽しい時間を過ごさせていただきました
- ◆知らない人とゲームができて知り合いが増えました
- ◆良い行事。永く続けてください
- ◆草刈りが十分してあり、プレーがしやすかったです
- ◆親睦を図れて非常によかったです。今後も参加します
- ◆初めてだけど、和気あいあいととても楽しかったです
- ◆昨年よりグラウンドがきれいにしてあり、ありがとうございます
- ◆芝の刈り上げ非常に良くしていただいて楽しくプレーができました
- ◆初めて参加しました。意外と難しかったけどとても楽しかったです
- ◆また来年も参加したいと思います
- ◆童鼓会の演奏すばらしかった。毎年楽しみにしています
- ◆豚汁とてもおいしかったです。係りの人に感謝します
- ◆濃厚で具もたっぷりですばらしくおいしかったです



婦人部の皆さんの愛情
たっぷりの豚汁です。
「具沢山で濃厚で、大
変美味！」
「おかわりするほどお
いしかった！」
と大好評でした。



特集

～防災について～

東日本大震災から1年以上が過ぎ、ようやく復興へと進み始めた中、集中豪雨や竜巻、最近では台風が日本を襲いました。

竜巻の被害は、震災やその後の津波を思い出させるほど、甚大なものでした。

これらの被害は、自然が防災について忘れないように、私達に警告しているような気がします。

そこで「社協だより」では、昨年に引き続き、防災について特集いたします。

◆四日市市津波避難マップその後

昨年11月、「津波避難マップ」が市内全戸に配布されました。

それによると、四日市市では57ヶ所の「津波避難ビル」が記載されていましたが、その後、平成24年5月1日現在、85ヶ所に増えました。

しかし残念ながら、この同和地区ではいまだに0軒なのですが、中央地区には新たに「四日市建設業会館」(栄町4-1)が加わっています。

少しでも多くの「津波避難ビル」が協定されることを願うばかりです。

◆耐震シェルターについて

5月の回覧でお知らせした通り、地震による住宅の倒壊から生命を守るため、四日市市では高齢の方のみの世帯や、障がいを持った方がいる世帯で、条件に該当する住宅を対象として、耐震シェルター等の設置に要する費用の一部が補助されます。

下表をご参照いただき、是非備えられてはいかがでしょうか。

【補助金額】

・耐震シェルター設置費用の3分の2（千円未満切捨て）

ただし上限は25万円。期限：平成25年3月31日まで

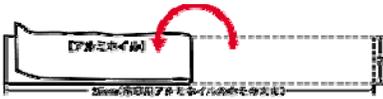
【対象となる耐震シェルター等の例】

	[名称] 木質耐震シェルター [価格] 25万円 [業者名] (株)一条工務店 [問合せ先] 0120-422-231		[名称] 安心ベッド枠 [価格] 50万円程度 [業者名] フジワラ産業(株) [問合せ先] 0120-125-586
	[名称] 防災ベッド [価格] 32万円程度 [業者名] (株)宝永工機 [問合せ先] 0545-73-0652		[名称] 耐圧ルーム型シェルター [価格] 50万円程度 [業者名] (株)ムネオ・エス・エス・エックス [問合せ先] 03-3823-6220

◆災害時に役立つ、身近な材料でつくる「あかり」の作り方を紹介します

ほのほのあかりの作り方

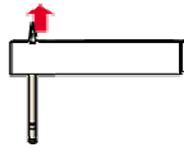
① 3cm幅のアルミホイルを2つに折る



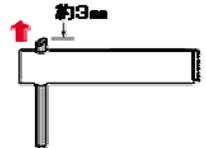
② さらにたて2つに折る



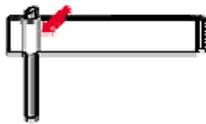
③ 爪楊枝で穴をあける



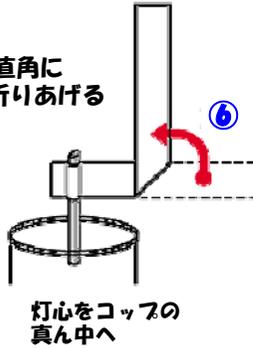
④ 灯心を差し込む
約3mm



⑤ 芯のまわりを押さえる

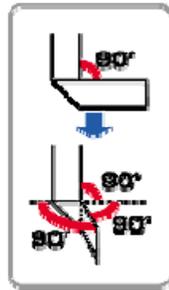


⑥ 直角に折りあげる



⑦ ⑧ ⑨

裏にサラダオイルをぬる



⑧

⑨

⑦ 直角に折り曲げる

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3